

福祉 ほうあんなぎさ

©社会福祉法人 宝安寺社会事業部 2018 「福祉ほうあんなぎさ」は再生紙を使用しています

発行 社会福祉法人 宝安寺社会事業部
〒250-0004 小田原市浜町1-4-38
☎0465-22-3030 ☎0465-24-4411
編集 大屋彰利、遠藤重典、柴良平、岩本
富地、橋本友紀、上田理、大木清世
撮影 平塚真一郎
イラスト(切り絵) 藤井映子
デザイン 鈴木 住夫
印刷 株式会社プリント
<http://houan1900.jp>

法人本部	☎250-0004小田原市浜町1-4-38 ☎0465-22-7667 ☎0465-24-4411
小田原愛児園	☎250-0004小田原市浜町1-3-8 ☎0465-22-3523 ☎0465-22-3524
ほうあんなぎさ	☎250-0004小田原市浜町1-3-8 ☎080-4371-1900 ☎0465-22-3524
ほうあんのぞみ	☎250-0004小田原市浜町1-2-15 ☎0465-22-8837 ☎0465-22-8089
ほうあんなぎさ生活ホーム	☎250-0012小田原市本町2-4-12 ☎0465-44-4326 ☎0465-22-8089
ほうあんなぎさ茶のまある	☎0465-44-4381 ☎0465-44-4382 ☎0465-44-4597 ☎0465-44-4598
ほうあんなぎさうみ	☎250-0201小田原市曾我大沢7 ☎0465-41-4010 ☎0465-41-2666
ほうあんなぎさふじ	☎250-0201小田原市曾我大沢7 ☎0465-41-4020 ☎0465-41-2777
ほうあんなぎさ第一おん	☎250-0024小田原市榎府川389 ☎0465-29-0146 ☎0465-29-0705
ほうあんなぎさ第二おん	☎250-0024小田原市榎府川383 ☎0465-28-2250 ☎0465-28-2251

子ども発達クリニック ほうあんなぎさの船出



子どもたちのための待合室です



平成30年5月、初夏の潮風が青葉を揺らすこゆるぎの地・小田原市本町に、子どもたちのための、発達や育ちに関わる診療所が開業されました。名前は「こども発達クリニック ほうあんなぎさ」といいます。ほうあんなぎさには「児童精神科」という、少しめずらしい名前の

基本情報

設置者：社会福祉法人 宝安寺社会事業部／理事長・望月 郁文
設置場所：小田原市本町2-4-12 ほうあんなぎさ地域支援センターまある 2階 (194.13㎡)
☎0465-44-4526
管理者：院長・大屋彰利 (児童精神科医)
実施事業：医療系 (診療、リハビリテーション)
科目：児童精神科・リハビリテーション科
開設日：平成30年5月7日
診療日：月、火、木、金 (第2、第4)、土 (第1、第3)
診療時間：9時～12時、13時～17時
職員体制：医師1名、臨床心理士1名、言語聴覚士1名、作業療法士1名、理学療法士1名、事務スタッフ2名



「なぎさ」とは何でしょう。そこは海と陸が出合う場所。多様で豊かな命の世界が広がっています。(※注1) ほうあんなぎさは、医療と福祉と

いう2つの世界が重なり合う場所。多分野の連携がもたらす豊かな診療・リハビリテーションを目指していきます。(注2) 参考：新江ノ島水族館「なぎさの体験学習館」

診療科名がついています。言葉が出るのが遅いかな、お友達とコミュニケーションをとるのが難しいかな、苦手なことがあるかな……、地域のお子さんとそのご家族のための、子どもの発達を専門家に相談できるクリニックです。もう一つ特別なことがあります。このクリニックには「リハビリテーション科」が併設されています。お医者さんと連携して、言葉や感覚、運動機能、コミュニケーションなどに関する個別リハビリテーションを受けることができます。作業療法士・言語聴覚士・理学療法士・臨床心理士といった医療専門スタッフが、ご家族と協力しながら、一人のお子さんの情報を共有し合い、協力しながら、お子さんたちの特性を把握し、発達を支援します。

なぎさはどこ?
※予約制です。初回の方は必ずお電話にてご予約をお願いします。



ここです!! (宝安寺・小田原愛児園まで110m)



院長プロフィール

おおよそ昭和58年、東京都立大学理学部生物学科卒業、フリストルマイヤース博士(博士)入社。平成8年、東海大学医学部卒業。10年、東海大学医学部精神科専門医。同年、医療法人弘徳会愛光病院非常勤医師。21年、東海大学医学部専門診療学系精神科学講師・医局長。23年、横浜市東部地域医療センター所長。30年、こども発達クリニックほうあんなぎさ院長。専門領域：児童青年精神医学。免許：資格・医師免許取得第381632号。精神保健指定医。精神神経学会専門医、日本児童青年精神医学会認定医。子どものこころ専門医(特設)・趣味：モータースポーツ

A お子さんの言葉やコミュニケーションの育ちを評価、支援



えんどうしげのり ◆ 略歴：東京学芸大学教育学部卒業後、埼玉県総合リハビリテーションセンター、国際医療福祉大学のクリニックでの勤務を経て、平成21年より大学で教員として働く。その後、27年から宝安寺社会事業部に勤務。特技：趣味…読書、映画鑑賞、プロ野球観戦

言語聴覚士・遠藤 重典さんに聞きました
言葉やコミュニケーションの力をどう育てていくかを、保護者の方と考えていきます

Q 言語聴覚のリハビリテーションではどんなことをするので
具体的にはお子さんと遊んだり検査を行ったりしながらその子の状態を把握し、その時点でお子さんとのようなコミュニケーションを育んだらよいのか、お子さんの言葉やコミュニケーションの力をどのように育てていくかを保護者の方と考えていきます。

A えで大切にしていることは、「どんな子が来ても受け止める」ということであり、一番の目標は「子どもや、そのご家族の将来が豊かになること」です。人それぞれ幸せの指標は異なっていますが、その人がその人らしく幸せに過ごしていくことが大切だと考えています。そのため、私はどんな子が来ても受け止めます。そして目の前の人と精いっぱい、真剣に向き合わせていただきます。子どもやそのご家族に対して何ができるのか、何が最善かをしっかりと



作業療法士・岩本 雷地さんに聞きました
日常生活動作の獲得や集団生活への適応能力、社会参加が、生きていく力の獲得を目指します

作業療法士・岩本 雷地さんに聞きました
日常生活動作の獲得や集団生活への適応能力、社会参加が、生きていく力の獲得を目指します



リハビリテーション科のお部屋は
職種別に5つ並んでいます

リハビリテーション科って、
どんなところ？

『福祉ほうあん』は、読者の皆さまの協賛金によって発行されています。
ご協賛についてお申し込み、お問い合わせは社会福祉法人 宝安寺社会事業部 ☎0465-22-3030 まで。

太洋物流(株)	代表取締役 杉 勇 二	小田原市鬼橋486	☎0465-37-5533	宝安寺権家 村上 みつ希	小田原市南町4-10-15	☎0465-23-2760
竹広林業(株)	代表取締役 高 木 大 輔	小田原市寿町3-1-39	☎0465-34-6600	諸星整体施術院	院長 諸 星 茂	小田原市栄町2-13-21 ☎0465-22-8067
㈱タチバナ商事	代表取締役 露 木 康 裕	小田原市中村原154	☎0465-43-0537	安間医院	院長 安間 美津彦	小田原市栄町2-7-18 ☎0465-23-3567
	田 中 浩	埼玉県北見立部伊勢小倉2241-2	☎048-721-0872	山口耳鼻咽喉科医院	院長 山 口 潤	小田原市浜町3-12-1 ☎0465-22-2631
㈱ちん里う商事		小田原市栄町1-2-1	☎0465-22-4951	㈱山 安	代表取締役社長 山 田 義 征	小田原市羽根尾510 ☎0465-23-0011
㈱鳥かつ楼	代表取締役 芹 澤 孝	小田原市浜町3-1-46	☎0465-22-2078	横田小児科医院	理事長 横田 俊一郎	小田原市北ノ窪515-3 ☎0465-34-0666
㈱西川組	代表取締役 湯 川 勇 二	小田原市東町1-13-35	☎0465-34-2424	野崎 吉井整形外科	理事長 吉 井 新 一	小田原市栄町2-15-16 ☎0465-24-5151
㈱日進電気商会	取締役 長 田 皓	小田原市鴨宮287-4	☎0465-48-6288	読売センター小田原中央	代表 坂 本 敬 一	小田原市中町3-10-11 ☎0465-21-0312
仁天堂医院	理事長 岡村 俊一郎	小田原市浜町1-4-15	☎0465-22-5188	読売センター小田原報徳	所長 綿 貫 徹	小田原市堀之内1 ☎0465-36-3683
㈱長谷川建材社	代表取締役 長谷川 誠一	小田原市浜町1-1-35	☎0465-22-1346	読売センター小田原西部	代表 高 田 正	小田原市扇町2-7-15 ☎0465-35-0746
㈱日比野歯科医院	院長 日 比 野 修	小田原市栄町2-13-11	☎0465-22-3515			
平原眼科クリニック	院長 平 原 敦 子	小田原市南鴨宮3-44-3	☎0465-47-9330			
古橋産婦人科医院	院長 古 橋 進 一	小田原市南町2-1-43	☎0465-22-2716			
㈱古屋花店	取締役社長 古 屋 治 代	小田原市栄町1-14-16	☎0465-22-3043			
文化堂印刷(株)	取締役社長 萩 野 健 治	小田原市寿町1-10-20	☎0465-34-9206			
㈱ホンダ販売小田原	代表取締役 太 田 茂 雄	小田原市寿町5-10-21	☎0465-34-8012			
マルク本店	取締役会長 高 井 哲	小田原市本町2-4-23	☎0465-23-0909			
㈱丸真	代表取締役 今 村 保 之	東京都中央区日本橋3-13-5	☎03-273-3121			
三宅塗装工業(株)	代表取締役 三 宅 史 大	小田原市浜町3-12-26	☎0465-22-3689			

ご寄付・ご寄贈

勝俣康彦様	70,000円
石波英夫様	70,000円
(社)進和学園様	10,000円
匡名様	20,000円
匡名様	10,000円
匡名様	20,000円
匡名様	12,000円
スポーツブラザー報徳様	10,000円
匡名様	200,000円
富水保育園様	20,000円
フォトリエグリム様	98,671円 123,780円
平原敦子様	20,652円
ミクニ労働組合様	30,000円
匡名様	70,000円
匡名様	10,000円
本國原学ぼう会様	100,000円
匡名様	100,000円
匡名様	20,000円
第二しおん家族会様	100,000円
匡名様	クオカード3,000円4枚
匡名様	バスマット、書籍等
匡名様	カーテン、タオル
大鰐町農業青年会様	りんご
古谷浩様	五月人形
匡名様	耕運機
中西由季子様	手作り布おもちゃ

多職種連携のチームで子どもを支援しますので、チームの中での自分の役割を見失わないようにしたいです。

伝えています



子どもが見ている世界って面白いんですよ。子どもの目線に立つことを忘れずにやっていきたいです。私も仮面ライダー、プリキュア、ポケモンが好きです。

Q 理学療法士のリハビリテーションでは、どんなことをするのですか？
A 歩く座るなどといった基本動作を行うことが難しいお子さんや、ジャンプや片足立ちなどの粗大運動が苦手なお子さんを対象に、座る、立ち上がる、歩くなどの基本姿勢や基本動作の練習を含めた遊びを行い、運動機能の発達のお手伝いをしています。

運動機能の発達を手伝うことで、将来的な社会生活の自立を目指します

理学療法士の柴良平さんに聞きました

運動機能が発達することで、おもちゃで上手に遊べるようになったり、集団生活に入りやすくなり、遊びの幅や興味・関心が広がります。また、着替えやトイレなどの日常生活動作も自分でできることが増えたり、家族の介助量を軽減させることができます。これらにより将来的な社会生活の自立を目指すお手伝いをしています。

Q 理学療法士のリハビリテーションでは、どんなことをするのですか？
A 歩く座るなどといった基本動作を行うことが難しいお子さんや、ジャンプや片足立ちなどの粗大運動が苦手なお子さんを対象に、座る、立ち上がる、歩くなどの基本姿勢や基本動作の練習を含めた遊びを行い、運動機能の発達のお手伝いをしています。

「遊び」です。その子の発達段階や特性に合わせて遊びを展開させ、運動・動きやコミュニケーションなど心身の発達を促すことで、日常生活動作の獲得や集団生活への適応能力、社会参加などの生きていく力の獲得を目指します。また、作業療法士は子どもやご家族に常に寄り添い、日常生活における困り感をできるだけ軽減できるように努めます。この子はこれが苦手だけど、このようにやってみればできる」という具体的な提案をすることもあります。子どもと関わる人たちが療育者になれるように手助けができるとよいです。

作業療法士として私が目指していることは「子どもたちのより良い自立」です。どんな人でも生きていくうえで必ず誰かの助けが必要だと思っています。そのため「周囲の人の手を借りながら生きていく」という意味を含めてのより良い自立です。

お子さんやそのご家族の将来が豊かになるようにお手伝いをさせていただきます。周りの人たちがそのお子さんに関わりやすくなり、また関わるのが楽しくなるように、作業療法士はどんな問題にも柔軟に対応していきたいと思っています。

理学療法士の橋本友紀さんに聞きました



言葉に「命を守るPT(理学療法)」というものがあります。

僕の理学療法の考え方の原点となっている言葉で、お子さんの現在から将来までの全ての年代での命や健康を守るためにPTは関わらないといけないと思っています。そのうえで、そのお子さんの自己実現(やりたいことをやるように)を目指して理学療法を行っていくように心がけています。そのお子さんやご家族が今やりたいこと、将来やりたいこと、今困っていること、将来困っていくであろうことを、ご家族と相談して共有することで、最も大事なことを選択して提供できるように、一回一回のリハビリテーションに真剣に取り組んでいきたいと思っています。

保護者との共同作業。応用行動分析を用いて子どもの行動の原理原則をお伝えします

Q 臨床心理士のリハビリテーションでは、どんなことをするのですか？
A 医師の処方に基づいて、発達検査や知能検査、ソーシャルスキルトレーニング(SST)や箱庭療法などを行います。また、お子さんへの理解を深めてもらうために保護者の方と面接をします。保護者の方は共同治療者ですので、心理学の行動分析・応用行動分析を用いて、保護者の方にも子どもの行動の原理原則について学んでもらうようにします。

はしもとゆきこ 略歴：金沢大学教育学部教育学研究科を修了後、石川県中央児童相談所(社)松原児童会・石川県児童センター、小田原市立小田原児童センターなどを経て平成24年から宝安寺社会事業部に勤務/特技：趣味…合唱、書道

私たちは『福祉ほうあん』発行に協賛しています

㈱アールワイビー	代表取締役 西井 峰人	足柄下郡湯河原町湯河原387-1	☎0465-62-0155
あおのペットクリニック	代表取締役 青野 浩之	小田原市府川31-2	☎0465-32-0010
㈱飯山新聞店	代表取締役 飯山 修	小田原市鴨宮26	☎0465-47-5422
	宝安寺檀家 石井 寛治	小田原市中曽根78-6	☎0465-36-2190
㈱伊勢治書店	代表取締役 簡井 正博	小田原市栄町4-6-32	☎0465-23-5123
㈱伊勢屋	代表取締役 大矢 雅一	小田原市本町3-6-22	☎0465-22-3378
㈱寝具の店 井上	社長 井上 久嘉	小田原市栄町2-10-13	☎0465-22-3141
㈱魚由商店	代表取締役 湯川 弘	小田原市曾比1776	☎0465-36-0019
㈱大菊商会		東京都世田谷区桜丘3-37-18	☎03-3426-5321
㈱大村楽器店	代表取締役 福田 良治	小田原市栄町2-11-28	☎0465-22-7132
㈱オザワ	代表取締役 小澤 宏治	小田原市栄町2-13-44	☎0465-22-2280
㈱小田原ジムキ	代表取締役 瀬戸 互	小田原市浜町1-2-5	☎0465-23-0105
㈱小田原城カントリー倶楽部	代表取締役 瓜谷 綱延	小田原市根府川667	☎0465-29-0111
小田原報徳自動車・太陽自動車 代表取締役	曾我 良成	小田原市浜町1-6-8	☎0465-22-8181
㈱龍 清	取締役社長 石黒 駒士	小田原市本町3-5-13	☎0465-22-0251
神奈川ヨタ㈱小田原店	店長 高橋 修	小田原市中里288	☎0120-673-6117 ☎0465-48-7421
かものみや耳鼻咽喉科	理事長 鈴木 正彦	小田原市南鴨宮3-33-16	☎0465-48-4133
鴨宮自動車学校	代表取締役会長 井上 三郎	小田原市南鴨宮2-32-4	☎0465-47-2147
川邊小児科内科医院	理事長 川邊 修二	小田原市清宮5-13-38	☎0465-47-2351

㈱環境技研	代表取締役 立花 春夫	厚木市戸田2443-1	☎046-229-6856
㈱久野石材	代表取締役 瀬戸 誠次	小田原市久野154-17	☎0465-34-4096
くわばら歯科医院	桑原 敏樹	小田原市浜町1-1-29	☎0465-22-5565
㈱河正会こうの歯科診療所	理事長 河野 力	小田原市鴨宮601-5	☎0465-48-5455
小林病院	理事長 小林 泉	小田原市栄町1-14-18	☎0465-22-3161
さがみ信用金庫	理事長 秋葉 勝彦	小田原市浜町1-4-28	☎0465-24-3161
三洋美装	渡瀬 剛行	小田原市桑原867-14	☎0465-37-4363
㈱三和消毒	代表取締役 野島 謙次	小田原市久野851-4	☎0465-34-3395
渋谷歯科医院	奥津 明美	小田原市本町1-1-8	☎0465-22-0418
㈱ジャクエツ藤沢店	店長 牧野 宏章	藤沢市大瀬1203-9-10	☎0466-27-0611
	宝安寺檀家 杉崎 喜久江	小田原市東町2-2-10	☎0465-34-7254
杉崎茂法律事務所	弁護士 杉崎 茂	小田原市本町2-3-24	☎0465-24-1860
杉本登記測量事務所	杉本 卓司	足柄上郡河内町松田2173	☎0465-82-6606
鈴木電設	代表 鈴木 三夫	小田原市中里75	☎0465-42-2525
㈱スポーツブラザー報徳	代表取締役 安藤 博二	小田原市堀之内458	☎0465-37-4600
㈱西湘広告社	代表取締役 諸星 晃	小田原市東町4-4-12	☎0465-35-5573
㈱セグチペーカリー	代表取締役 関口 和敏	小田原市東町3-2-1	☎0465-32-7311
㈱セトプリント	代表取締役社長 瀬戸 祐次	小田原市久野470-6	☎0465-34-3211
㈱瀬戸米穀店	代表取締役 瀬戸 秀幸	小田原市本町1-9-47	☎0465-22-4125

診療所、児童発達支援センター、 保育園が手を繋いだときに、 子どもたちのためにできること

長年の希望がかなって、児童精神科の診療所「こども発達クリニック ほうあん なぎさ」を開設できることになりました。

自閉症スペクトラム症や情緒障害の子どもたちが増加しており、家庭や保育園・幼稚園・学校での適切な養育や教育などの対応が求められています。これらの状況に対応するために児童精神科医療が求められていますが、県西地域に児童精神科の医療機関は未だかつて開設されたことがなく、早急な設置が求められていました。

私たちのクリニックは、小田原の地を中心に児童精神科治療の役割を担うものです。

医療と療育と福祉の視点から子どもたちの特性を適正に評価し、地域医療システムからの協力を仰ぎ、地域の社会資源を有効に活用しながら、一人ひとりに合った援助を医療やリハビリテーションを通して子どもたちと彼らのご家族や教育環境に提供し、子どもたちの成長の一助を担いたいと考えています。

宝安寺社会事業部は昭和45年に、当時、小田原愛児園に在籍していた障害児にもより良き療育・療育を目指して、富士学園（現・ほうあんふじ）を開設しました。最初は保育士だけの療育で、スタッフの熱意はあるものの心許ないものでした。これは医療的な観点物が足りないと思ひ、まずは看護士さんに毎日勤めてもらい、児童精神科の医師と言語治療の大学の先生に月1回訪問して

もらいました。

平成24年にほうあんふじが「児童発達支援センター」に制度変更されたのを機に、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士を含め、専門分野の連携による療育・療育ができるようになりまし。ここに達するまでに42年の年月がかかりました。

小田原に児童精神科の診療所ができればいいなと感じ、その実現を祈っていたところ、大屋彰利先生と出会うことができ、さっそく診療所の開設に取りかかりました。

現在、小田原市浜町・本町の地に



ほうあんふじ・ほうあんうみも、共に進みます!!

こども発達クリニック ほうあん なぎさ「開設にあたって」

「発達障害」といわれる子どもたちがいます。言葉がゆとり、コミュニケーションがうまく取れない、友達関係を作ることが苦手、思い通りにできないとかんしゃくを起す、落ちつきがなくじっとしていられない……といった行動が目立ち、家庭や集団の中にうまく適応できない子どもたちです。

健康で、幼稚園・保育園で、学校で、気になる子どもといわれ目立つようになっている子どもたち。実際に増えてきているのか、子どもたちをめぐり生活環境が変わった結果、目立つようになっているのかはよくわかっていません。親御さんや幼稚園

・保育園や学校の先生たちが、この子どもたちをどのように理解し、どのように扱っていったらいいのか困っています。何よりも、当事者である子どもたちが家庭や集団の中で思うように過ごせずに困っています。

発達障害者支援法などの法的整備が進み、発達障害者に対するさまざまなプログラムが行われるようになってきました。新聞やテレビでも広く取り上げられ、「発達障害の症状や対応についての啓蒙がなされ、研修や講習も各地で活発に行われています。学術的な研究も進み、発達障害の本質に迫るような知見も得られつつあります。

発達障害の定義について知る人が増え、専門的な療育技法について語れる人はいるかもしれません。でも、現実の生活のなかで発達障害の子どもの生活が保護者や現場の関係者の困り感ほどにまで解消されるようになっていくのでしょうか。



クリニックから僅か5分で御幸の浜の「なぎさ」に到着します!!

を怖がり泣いている子供／恋人たちが手を繋ぎ歩く夕暮れ時／台風の後、海藻やごみが打ち上げられている浜……いろいろな情景が浮かびます。

こども発達クリニックほうあん なぎさでも、いろいろな人の出会いがあると思ひます。大昔、海に生まれた生き物は苦勞の末に陸に上がっていきました。海から陸へ繋がる場が、なぎさです。

ほうあん なぎさで出会った皆さんが社会という陸に上がるうとき、ちょとした後押しができたならなあと考えています。よろしくお願ひします。

「なぎさ」——きれいな白い砂浜に穏やかに打ち寄せる波／波打ち際で波ぎざ／院長・大屋彰利

宝安寺社会事業部のプロフィール

「浜町地域」

宝安寺の境内には、2つの保育園と病後児保育室、障害者の就労支援と日中活動を支える事業所と、グループホームがあります。産休明けから小学校入学までの乳幼児と病後児を保育し、一方で障害者が町の中で暮らし支援をしています。また地域支援センターの中では、地域の子どもたちとご家族を援助する児童発達支援センター、相談支援事業所、子ども発達クリニック、そして障害者が社会参加しながら働く体験を積み、地域の誰かが集える「コミュニティスペース」を運営しています。

「曾我大沢地域」

発達に気になる地域のお子さんの療育とご家族への援助を目的とする児童発達支援センターと、ご家族から離れて暮らしながら穏やかに自活・自助を目指す成人の障害者の生活を支える施設入所支援の場があります。また日中も通所してさまざまな活動を行う場を提供しています。

「根府川地域」

障害者が通う日中活動の場（事業所）が2つあります。この2つの事業所が協同して、事業所利用者それぞれに適した作業や余暇活動を用意し、地域社会の中で当たり前の生活を安心してできるようにしています。また地域の支援に必要な児童のための放課後等デイサービスも実施しています。